

福通信

人と人、地域づくりの応援者として地域へ出向きます。地域にあるさまざまな活動や支え合いを発掘し、発信します。今回は新城地域と大谷地域での、「輝く場所・人」を紹介します！



名前の由来になった看板
地域ネコです！

新城



区民の出会いの場 “新城公民館”

「地域に集まりの場はありますか？」と尋ねると、「公民館やな」と新城地域のみなさんは口を揃えます。その公民館ではたくさんの出会いの場があります。

- 新城公民館活動
- すぎのこサロン
- 区民のつどい
- おとな食堂
- 子ども農園



新城公民館主事 鍛冶 二郎さんにインタビュー!!

家を出て人と出会うことに意味がある。外に出るキッカケづくりになればと実施しています。そして、公民館が子どもの居場所にもなっていければと思います。公民館では“水とみどりの美術館”も常設していますので、ぜひお気軽に遊びにきてください。

住み良い
地域づくり
×
自分らしさで
地域をつくる

地域を盛り上げる “地域おこし協力隊”

地域の居場所である「新城公民館」では若いチカラが活躍中。そのひとりが地域おこし協力隊 森藤 秀実さんです。

移住するキッカケは、令和4年8月に新城地区地域おこし協力隊へ就任したことです。

普段は戸田農園、新城BASEスタッフとして地域の農業支援のため日々活動している森藤さんは、公民館活動の運営スタッフとしても大活躍です。



戸田農園



新城の魅力を教えていただきました!!

新城はサロンを含めた活動が多いので、少なくとも月2回は地域の方とお会いします。私自身も様々な活動を楽しんでいます。みんなでひとつのことに取り組む意識が強いことが魅力、最近では害獣対策としてみんなでネットを張りました。お米や野菜をいただいたりすることも多く、移住者の受け入れ体制が良いことも新城の魅力です。

大谷

親しみやすい新しい “昭和のお店”

令和5年1月に草田化粧品に隣に「まねきねこ」がオープン！大谷地域では高齢者が歩いて買い物に行ける場所が不足している。IT化が進み、買い物が便利になった反面、高齢者にとっては機械操作などの不便さを感じているとの地域の方々の声がありました。そこで、買い物を控えず顔を合わせて楽しく買い物をする喜びを思い出してもらえよう、店主さんは地域の身近な買い物処かつ居場所として、このお店をスタートしました。



地域の方(93歳)の協力のもと看板を作成!!

まねきねこはこんな場所でありたいと思っています。地域の高齢者や子どもが散歩がてら歩いて買い物に行ける場所。出荷できない規格外や作りすぎた野菜・果物を安く販売できる場所。人と交流できる場所。みなさんのお越しをお待ちしています！

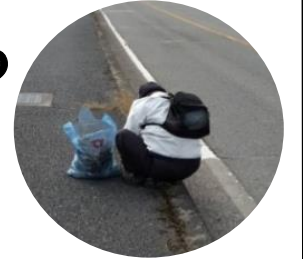
大谷地域で老人クラブ活動や地域活動に取り組まれている酒井 義昭さん。クラブ活動では会長として健康につながる活動を会員とともに取り組み、時間のある時に国道の草引きに取り組まれています。

自身の健康と 地域の景観を保つ



草引きをはじめたきっかけは？

日頃ウォーキングに取り組んでいたところ、歩道の草が目立って、景観が悪くなりゴミも捨てられていました。自身の終活として、また、健康の維持として地域に何かできることはないか…と考え、去年から国道(大谷地域)の歩道に生えている草引きを始めました。草引きはできるときにしている。自分たちの地域をきれいに保つために自分ができることをしているだけです。



【発行】社会福祉法人 かつらぎ町社会福祉協議会 地域係
住所:和歌山県伊都郡かつらぎ町丁ノ町2338-2
電話:0736-22-4311

